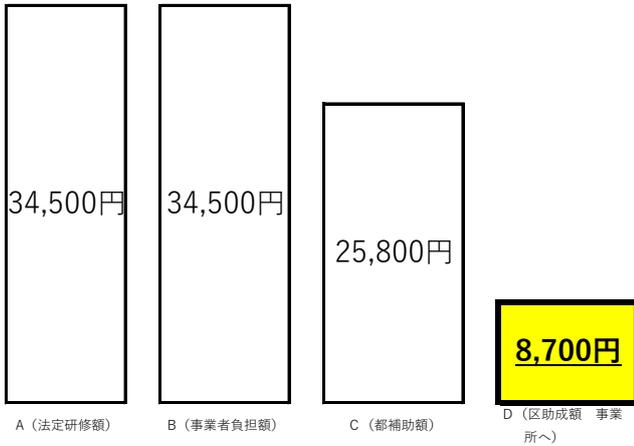


# 【 申請イメージ図 1 (参考) 】

(介護支援専門員現任研修(専門研修課程Ⅰ 56時間)の場合)

## ①法人申請 (事業者が個人へ全額(1/1)負担し、都補助併給時)

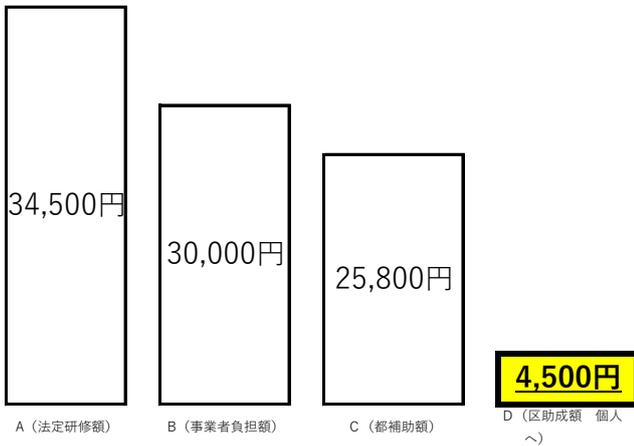


〈計算式〉  
 $A=B$   
 ①  $A-C = 8,700円$   
 ②  $A (34,500円) \times 1/2 = 17,250円$   
 ②の範囲でかつ、①以内  
 よって、**D (区への申請額) は8,700円**

〈実質負担〉  
 事業者負担 実質0円  
 個人負担 実質0円

東京都へは事業者から申請し、交付決定後、事業者から区へ申請してください

## ②個人申請 (事業者が個人へ30,000円負担し、都補助併給時)

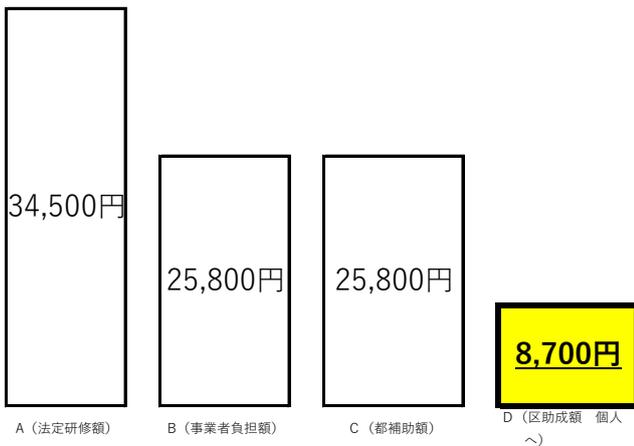


〈計算式〉  
 $A \neq B \rightarrow ① A-B = 4,500円$   
 ②  $A-C = 8,700円$   
 ③  $A (34,500円) \times 1/2 = 17,250円$   
 ③の範囲内でかつ、①<② 以内  
 よって、**D (区への申請額) は4,500円**

〈実質負担〉  
 事業者負担 実質4,200円  
 個人負担 実質0円

東京都へは事業者から申請し、交付決定後、個人から区へ申請してください

## ③個人申請 (事業者が個人へ25,800円(3/4)負担し、都補助併給時)

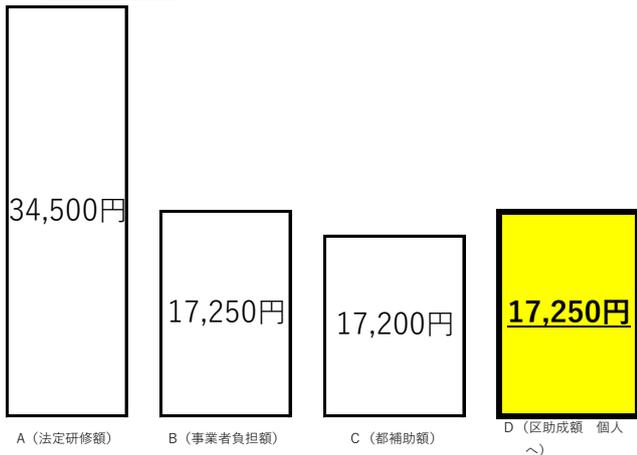


〈計算式〉  
 $A \neq B \rightarrow ① A-B = 8,700円$   
 ②  $A-C = 8,700円$   
 ③  $A (34,500円) \times 1/2 = 17,250円$   
 ③の範囲内でかつ、①=② 以内  
 よって、**D (区への申請額) は8,700円**

〈実質負担〉  
 事業者負担 実質0円  
 個人負担 実質0円

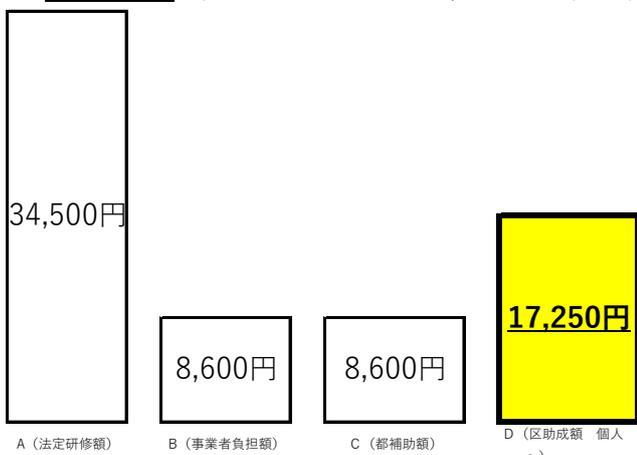
東京都へは事業者から申請し、交付決定後、個人から区へ申請してください

④個人申請（事業者が個人へ17,250円（1/2）負担し、都補助併給時）



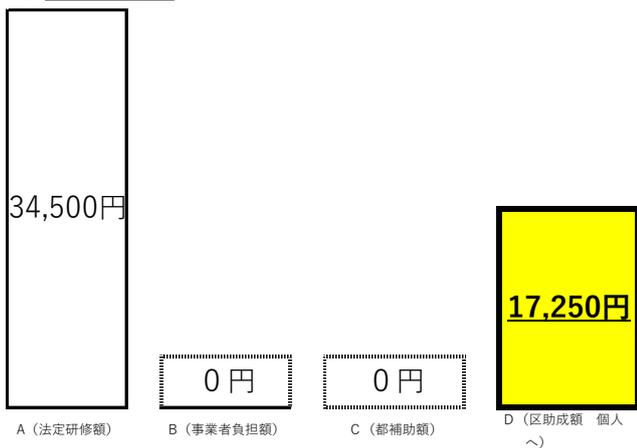
〈計算式〉  
A ≠ B → ①A - B = 17,250円  
②A - C = 17,300円  
③A (34,500円) × 1/2 = 17,250円  
③の範囲内であつ、① < ② 以内  
よつて、D (区への申請額) は17,250円  
実質負担  
事業者負担 実質50円  
個人負担 実質0円

⑤個人申請（事業者が個人へ8,600円（1/4）負担し、都補助併給時）



〈計算式〉  
A ≠ B → ①A - B = 25,900円  
②A - C = 25,900円  
③A (34,500円) × 1/2 = 17,250円  
③の範囲内 (① = ②は③の範囲外)  
よつて、D (区への申請額) は17,250円  
実質負担  
事業者負担 実質0円  
個人負担 実質8,650円

⑥個人申請（事業者が個人へ0円、都補助併給無し時）

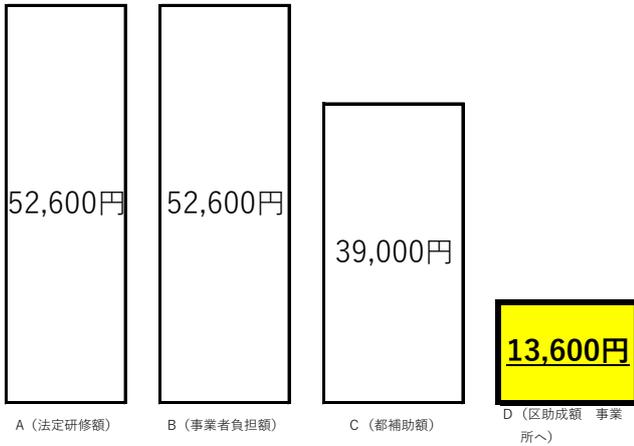


〈計算式〉  
A ≠ B → ①A - B = 34,500円  
②A - C = 34,500円  
③A (34,500円) × 1/2 = 17,250円  
③の範囲内で、かつ① = ②の範囲内  
よつて、D (区への申請額) は17,250円  
〈実質負担〉  
事業者負担 実質0円  
個人負担 実質17,250円

# 【 申請イメージ図2（参考） 】

（主任介護支援専門員研修（70時間）の場合）

## ①法人申請（事業者が個人へ全額（1/1）負担し、都補助併給時）



〈計算式〉

$A=B$

①  $A-C = 13,600円$

②  $A (52,600円) \times 1/1 = 52,600円$

②の範囲でかつ、①以内

よって、**D (区への申請額) は13,600円**

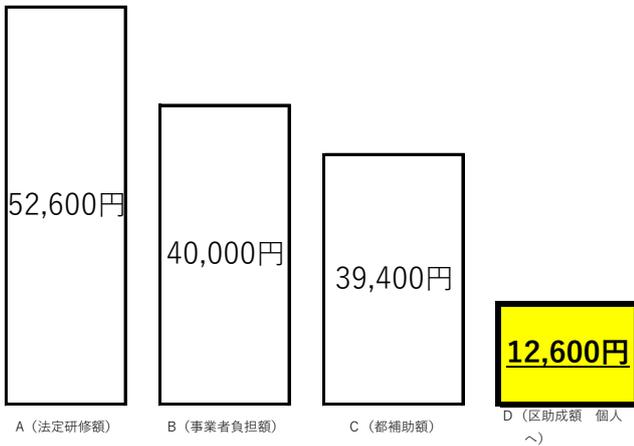
〈実質負担〉

事業者負担 実質0円

個人負担 実質0円

東京都へは事業者から申請し、交付決定後、事業者から区へ申請してください

## ②個人申請（事業者が個人へ40,000円負担し、都補助併給時）



〈計算式〉

$A \neq B \rightarrow ① A-B = 12,600円$

②  $A-C = 13,200円$

③  $A (52,600円) \times 1/1 = 52,600円$

③の範囲内でかつ、①<② 以内

よって、**D (区への申請額) は12,600円**

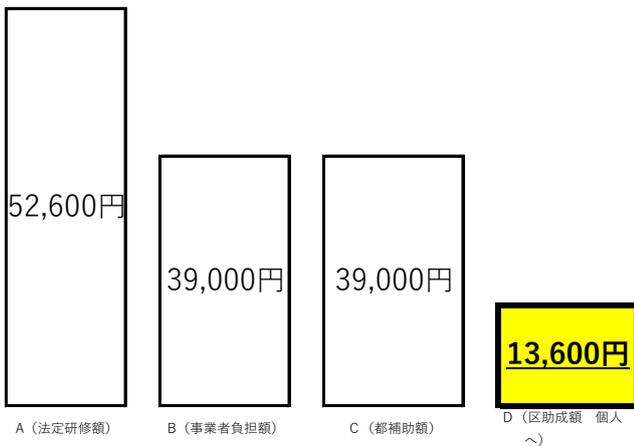
〈実質負担〉

事業者負担 実質600円

個人負担 実質0円

東京都へは事業者から申請し、交付決定後、個人から区へ申請してください

## ③個人申請（事業者が個人へ39,000円（3/4）負担し、都補助併給時）



〈計算式〉

$A \neq B \rightarrow ① A-B = 13,600円$

②  $A-C = 13,600円$

③  $A (52,600円) \times 1/1 = 52,600円$

③の範囲内でかつ、①=② 以内

よって、**D (区への申請額) は13,600円**

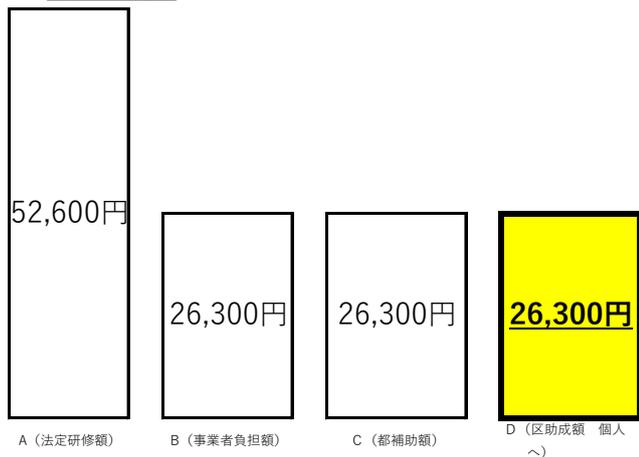
〈実質負担〉

事業者負担 実質0円

個人負担 実質0円

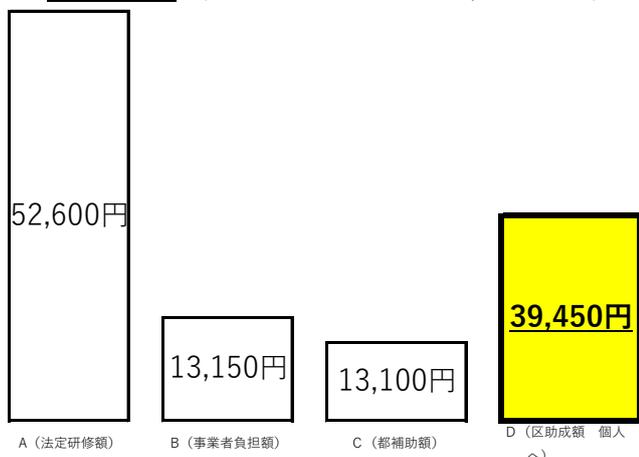
東京都へは事業者から申請し、交付決定後、個人から区へ申請してください

④個人申請（事業者が個人へ26,300円（1/2）負担し、都補助併給時）



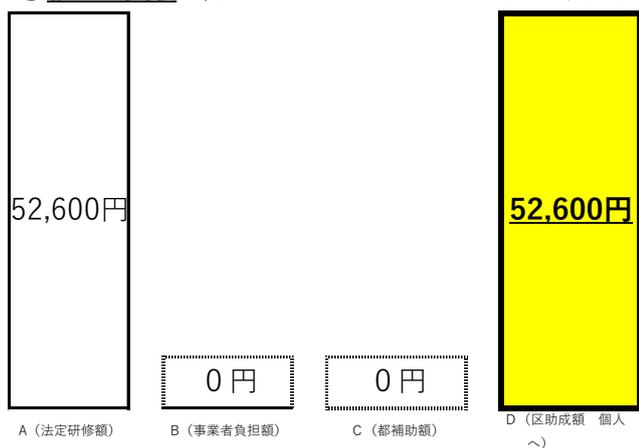
〈計算式〉  
A ≠ B → ①A - B = 26,300円  
②A - C = 26,300円  
③A (52,600円) × 1/1 = 52,600円  
③の範囲内であつ、① = ② 以内  
よつて、D (区への申請額) は26,300円  
実質負担  
事業者負担 実質0円  
個人負担 実質0円

⑤個人申請（事業者が個人へ13,150円（1/4）負担し、都補助併給時）



〈計算式〉  
A ≠ B → ①A - B = 39,450円  
②A - C = 39,500円  
③A (52,600円) × 1/1 = 52,600円  
③の範囲内であつ、① < ② 以内  
よつて、D (区への申請額) は39,450円  
実質負担  
事業者負担 実質50円  
個人負担 実質0円

⑥個人申請（事業者が個人へ0円、都補助併給無し時）



〈計算式〉  
A ≠ B → ①A - B = 52,600円  
②A - C = 52,600円  
③A (52,600円) × 1/1 = 52,600円  
③の範囲内で、かつ① = ②の範囲内  
よつて、D (区への申請額) は52,600円  
〈実質負担〉  
事業者負担 実質0円  
個人負担 実質0円